

宿泊業の“内線”を、次の標準へ。

Q-Gateway(キューゲートウェイ)

— 客室電話に代わる、QRコード内線ゲートウェイ —

■ スマートフォンが、そのまま館内電話に

Q-Gatewayは、施設内に設置されたQRコードを読み取ることで、利用者のスマートフォンからフロントや受付へ内線通話ができるシステムです。

通話が成立するのは、施設内ネットワークに接続している間のみ。館内限定の通話だから、安心してご利用いただけます。



Q-Gateway™

QRコード内線システム
Q-Gateway™



・アクリルプレートで案内
コスト=@100円程度

・テレビのインフォメーション画面で案内
コスト=ゼロ

WebRTC

Signaling Server with supports SIP Protocol
Product by Re:Solutions Inc.



DENSO

●販売代理店 株式会社デンソー DX事業部
<https://www.kk-denso.co.jp/>



〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-7 +SHIFT KANDA 5F

Re:
Solutions Inc.

●開発元 株式会社アール・イー・ソリューションズ
<https://www.re-solutions.co.jp/>



〒810-0044 福岡市中央区六本松4-9-7 ジャパン・パル 605

※本サービスに関する仕組みについて、特許出願中です。

(特願2026-004350)

※「福岡市トライアル優良商品認定事業(福岡市が優れた新製品・新サービスを認定し、PR等を通じて販路開拓を支援するの)」の認定商品として福岡市のホームページに掲載されています。

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/keizai/keishien/business/trial.html>

DENSO



Re:
Solutions Inc.

■ なぜ今、館内内線の仕組みを変えるのか？

電話交換機(PBX)・客室電話機の更新コスト、人手不足の中での内線対応…。

そのまま維持するには負担が大きいです。一方、「代わりになるちょうどいい仕組みがない」と感じていないでしょうか。

Q-Gatewayは、客室電話の代替を、1室あたり月額200円～という低コストで導入できる、QRコード内線ゲートウェイです。

既存のPBXや代表番号を維持したまま導入できるため、いまの電話運用を大きく変えずに、“客室内線だけ”を無理なく置き換える検討ができます。

宿泊者は客室内のQRコードを読み取るだけで、アプリ不要・無料でフロントへ連絡できるため、客室に電話機を置かなくても、フロント直通の連絡導線をシンプルに維持できます。

また、既存Wi-Fiを活用し、ネットワーク構成変更は最小限で導入できるので、大がかりな設備更新を前提にしなくても導入のイメージを描きやすいのが特長です。

● こんなお悩みはありませんか？

- ・客室からの内線対応のため、夜間もフロントに常時人員を置いている
- ・老朽化した内線電話機・PBXの更新費用が重く、判断に悩んでいる
- ・清掃のたびに受話器やボタンの消毒が必要で、作業負担が大きい
- ・インバウンドのお客様に、客室電話の使い方を説明するのが大変

PBX・客室電話更新の見積が数百万円規模になっている

多くの宿泊客は、すでに自分のスマートフォンを持っています。

そのスマホを「内線」として活用することで、設備コストと運用負担を同時に減らす。

それが Q-Gatewayの発想です。

■ Q-Gateway 3つの特長

① スマホで完結

客室の電話機は不要。利用者のスマートフォンがそのまま内線に。

② 館内限定で安心

通話は施設内ネットワーク接続時のみ成立。外部からの不要な発信を防ぎます。

③ 既存設備と共存

PBXと併用可能。大がかりな配線工事を行うことなく導入できます。



既存のゲストWi-Fiにゲートウェイを接続するだけで…



ゲストのスマホが内線電話に！

※Q-Gatewayは、福岡市が国家戦略特区の枠組みで国(内閣府)に正式提案し、関係省庁の整理を経て、全国で実施可能なスキームとして位置づけられた客室内線システムです。旅館業法を所管する厚生労働省への事前照会も行き、一定条件下であれば法令上問題とならないという趣旨の回答を得ています。

— 施設を離れると通話できない仕組み —
特許出願中(特願2026-004350)

■ 導入メリット

- ・客室設備コストの削減
- ・運用トラブル時の柔軟な対応
- ・多言語案内との相性が良い
- ・チェックアウト後は自動的に通話不可
- ・フロント業務の効率化

宿泊施設／公共施設／医療・福祉施設 など幅広い分野で活用が可能です。

項目	Q-Gateway	従来PBX+客室電話	クラウドPBX・タブレット内線
初期費用	30万円/1拠点	数百万円～	数十万～数百万円
月額費用	3,600円+1室200円～	保守費+回線費	サブスク+端末保守
客室設備	QRコードパネルのみ	電話機必須	タブレット設置
清掃負担	ほぼ無し	受話器・ボタン清掃	端末清掃・充電
操作性	スマホで直感操作	作電話機操作が必要	UI習熟が必要
導入工事	最小限	配線工事あり	ネットワーク設定が必要

● 料金の比較(1室あたり)

・他社クラウドPBX/ホテル内線システム

1室あたり 月額980～2,200円

・Q-Gateway

1室あたり 月額200円～

同じ「客室内線」を実現する用途で比較すると、およそ1/5～1/10程度のランニングコストに収まります。



Q-Gateway